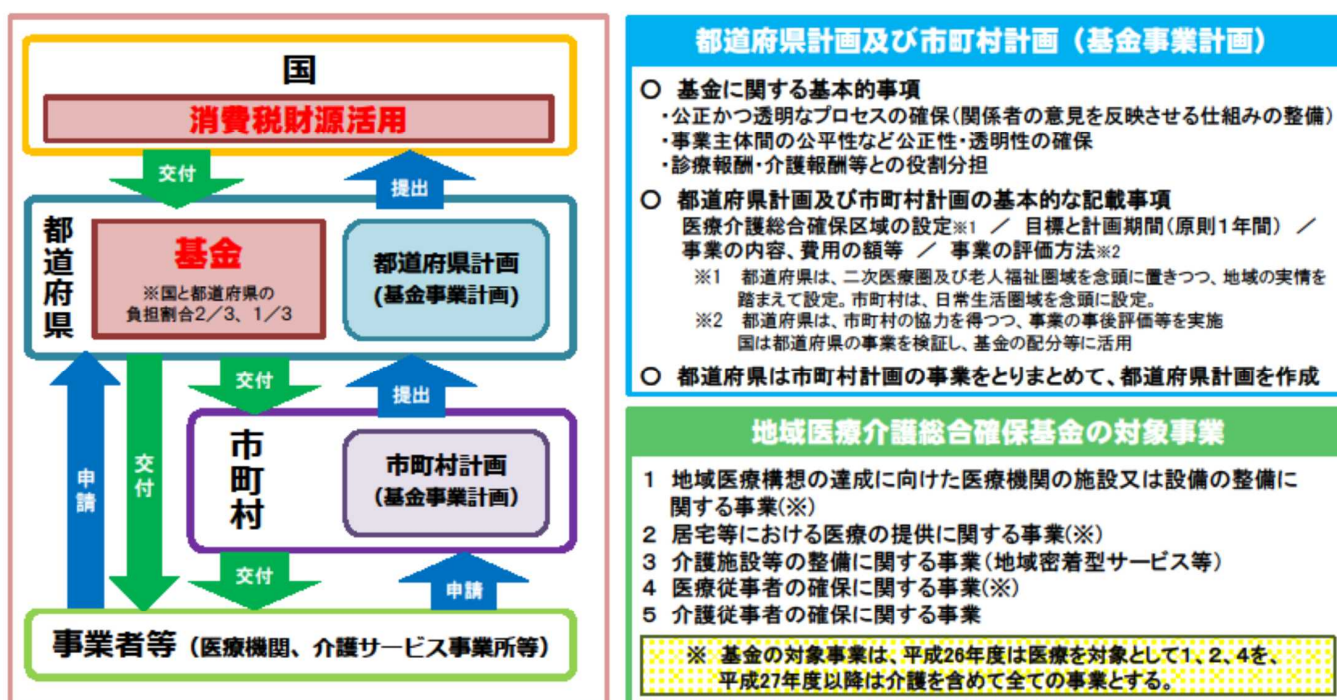


地域医療介護総合確保基金による 各種事業(医療分)の実施状況について

地域医療介護総合確保基金について



(出典) 厚生労働省ホームページ

医療と介護の一体的な改革「地域医療介護総合確保基金の概要」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000060713.html>

君津地域における補助事業の活用状況について

平成30年度の実績

	施設整備等に関する事業	在宅医療に関する事業	医療従事者確保に関する事業
当該圏域	8,525 千円	2,319 千円	61,011 千円
(全県)	233,358 千円	31,247 千円	1,018,875 千円

主な補助事業

施設整備等に関する事業

- 訪問看護ステーション整備促進事業…訪問看護ステーションの整備が進んでいない地域において、新たに訪問看護ステーションを立ち上げる事業者に対し、立ち上げに必要な初期費用に対し助成

在宅医療に関する事業

- 在宅歯科診療設備整備事業…新たに在宅歯科診療を実施するために必要な設備整備及び在宅歯科医療における医療安全体制を確立するための設備整備に対し助成

医療従事者確保に関する事業

- 小児救急医療拠点病院運営事業…小児救急医療の拠点となる病院に対し、運営に必要な医師雇用等の経費を助成
- 看護師等学校養成所運営支援事業…看護師等養成所の教育を充実させるため、養成所の運営に必要な経費に対し助成

基金を活用したその他事業の主な実施状況について

医師修学資金貸付事業 (平成30年度：新規43名、継続197名)

(事業概要) 大学在学中の医学部生に対し、修学資金を貸し付けることにより、将来、県内の医療機関に従事しようとする者を確保し、本県における安定的な医療提供体制の整備を図る。

保健師等修学資金貸付事業 (平成30年度：新規590名、継続1091名)

(事業概要) 看護師等学校養成所等に在学する者のうち、卒業後、県内で看護業務に従事しようとする者に対して修学資金の貸付を行い、県内における看護職員の確保及び質の向上を図る。

小児救急電話相談事業 (平成30年度：41,916件)

(事業概要) 夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に看護師・小児科医師が保護者等からの電話相談に応じ、症状に応じた適切な助言、アドバイスを行う。もって、保護者等の不安を解消し、適切な受診判断により地域小児救急医療を補完する。

医師キャリアアップ・就職支援センター運営事業 (平成30年度：説明会参加者1,828人)

(事業概要) 若手医師の県内定着化を図るため、医師キャリアアップ・就職支援センターを運営し、医師のキャリア形成支援や就業支援に資する各種事業を実施する。

ナースセンター事業 (平成30年度：離職看護師等の届出数1,026人、講習会の参加者263人)

(事業概要) 看護職員の確保を図るため、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき設置した千葉県ナースセンターにおいて、地域での出張相談や合同就職説明会、看護技術や訪問看護技術の講習会により復職支援策の強化を図る。